

# 共に

塩尻市生涯学習部男女共同参画・人権課

塩尻市大門七番町4番3号  
TEL：(0263) 52-0280 内線3151  
FAX：(0263) 54-2705  
Eメールアドレス：kyoudou@po.city.shiojiri.nagano.jp

## 特集 ～ 家庭における男女共同参画 ～ Part 2 実践編

日本女性会議2012仙台 参加報告

相談案内



頑張るお母さん  
お父さんも頑張っています



# ～ 家庭における男女共同 参画 Part 2：実践編 ～

家庭における男女共同参画 Part 2として、みなさんがどのように実践しているかをお聞きしました。

## 20代・30代の現状は？



**妻 (パート)：**時々頼めば、ゴミ出しや食事の後片付け、保育園の送迎をしてくれる。でも、1つでも良いので、毎日必ずしてくれるものがあると嬉しいし、頼んだら気分よくやってほしい！ そうすると、感謝の気持ちも出てくると思う。

**妻 (パート)：**夫の仕事が、朝早く出て帰りが遅いので、家事は全部私がやっている。

**妻 (パート)：**頼めばしてくれるけど、なかなか自分からはすすんではやってくれない…。

**妻 (パート)：**夫は、食事の仕度をしたり、子どもをお風呂に入れたり、自分のことは自分でする。

**妻 (パート)：**洗濯、ゴミ出し、食器洗い、お風呂掃除、片付け、頼めば何でもしてくれるけど、朝の忙しい時間に、妻の忙しさをわかってもっと協力してほしい！

**妻 (パート)：**夫は、ゴミ出し、食事の後片付け、休日は、お風呂掃除、洗濯物を干すこと、掃除機もかけてくれる。頼めば何でもしてくれるが、自分から気づいてやってくれれば、もっとありがたい。

**妻 (正社員)：**大人は全員働いているので、毎日とても忙しい。家族が多いので、夫も家事をやらざるを得ない。掃除、洗濯、食事の後片付け、何でもやる。できるだけ自分のことは、自分でやるように心掛けている。これからは、子どもたちにも手伝わせたいと思っている。

**夫 (正社員)：**ゴミ出し、掃除、食事の後片付け、保育園の送迎、何でもやる。できることは何でもやるうと思っている！

**妻 (兼業農家)：**高齢の母親が一人で近くに住んでいるのですが、夫も一緒になって面倒をみてくれるのには感謝しています。

**夫 (兼業農家)：**退職後間もなくして入院したとき、自分も病気を持っているのに、献身的に看病してくれた。

**妻 (兼業農家)：**教職についていた夫は、退職で家に入ったが、市や地域の役員がまわってきて、今は役員をしながら主に稲作をやっています。私は自家菜園をしながら家事をしていますが、私が趣味で外出するときなどは、夫は自分で食事を作り、後片付けもしてくれるので助かります。それぞれに興味を持っていますが、お互いに認め合って協力しています。

また、2人一緒に旅行や映画・絵画鑑賞などをしています。

**妻 (兼業農家)：**夫は転勤で県内をまわっていましたが、定年退職をして家に入りました。父親がやっていた農業を今は畑作を中心に2人でやっています。夫は地域の役員をやっていて、夜は会合、休日は行事と忙しいので、会議に必要な資料などは、以前パソコンのインストラクターをしていたので、私が全部作っています。孫を見ながらの家事ですが、少子化が叫ばれている今、おんぶ（背負う）できる喜びを味わっています。

## 60代・70代が実践していると感じるときは？



## 子育て世代へのインタビュー！

**Q. 男女共同参画、ワーク・ライフ・バランスについて意識して実践していることはありますか？**

**亮一さん：**特に意識してはいませんが、結果的にそうなっているかもしれません。

**美園さん：**私もそう思います。



小島 亮一さん (40代) 美園さん (30代)  
菜々夏さん (9歳) 琉久斗さん (7歳)

**Q. 具体的に実践していることは何ですか？**

**亮一さん：**結婚して10年目になりますが、お風呂、トイレ、部屋等、掃除全般は私が自然とやっていました。子どもの小さいときは、オムツ替えもしていました。

**美園さん：**私がお願いした訳ではありませんが、やってくれています。また、私が休日出勤のときなどは、子どもたちの世話をしてくれますので、安心して出勤できます。主人は、仕事で遅い帰宅が多いですが、ストレスが溜まらないような対応に心掛けています。

ご夫婦が大変なときには、亮一さんのお父さんが、お子様の面倒を見に来てくれたり、とても協力してくれているそうです。

また将来について、お父さんとの同居や家族のことなど、お2人でたくさん会話をされているそうです。

**Q. 将来に向けての取り組みは？**

**亮一さん：**仕事で帰りが遅いことが多いので、土日は極力協力して、子育て・家事等に負担をかけないようにしたいと思います。

**美園さん：**現状のままで特にありませんが、共通の趣味を持てたら、一層ワーク・ライフ・バランスが充実するかもしれませんね！

## 編集委員の感想

兼業農家の方の話から『昔は農繁期など家族総出で働き、子どもも応分の仕事を与えられた。そんな中から「働く喜び」「家族を思いやる心」「家族の団結」が生まれた。大人になってから急に家事や育児の分担ではなく、子どもにもっと家事を手伝わせる、そういう積み重ねが男女共同参画につながっていくと思う』との話に昔を思い出し納得しました。

赤羽 すえみ

## ※ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)

仕事と家庭や地域社会において、各世代に応じた生活を両立させるという考え方。

# インフォメーション

## 日本女性会議2012仙台参加報告

しおじり女性会議 青木 慶子



平成24年10月26日(金)、27日(土)に、宮城県仙台市において開催されました「日本女性会議2012仙台」に参加しました。

26日の特別プログラム「女性たちが語る3・11〜これまでと今と」で、震災の翌日から新聞を発行し続けた河北新報社の丹野綾子記者が語った言葉は、女性ならではの細やかさと温かさを感じさせるものでした。

取材の中で彼女が目にしたのは、妻と5歳くらいの幼い子どもを亡くした男性が子どもの顔を愛おしくきれいに拭きながら抱きしめる姿、家族を必死で捜し求める母親、また取材ヘリを救助隊だと思ひ必死で手を振りながら助けを求める被災者たちでした。

このように死と直面し、また取材と救助の間でのジレンマを抱えながらも、彼女は温かい眼差しをもって、前を向いて歩き始める人々の姿を記事にすることで、読者を励ました。

また女性記者ならではの細やかさを発揮して、女性たちが生活する中でなかなか人に言えない窮状を記事にし、改善へと導きました。

「今後も頑張っている人々に支援が届くよう記事を発信し続けたい。」との決意の言葉をぜひ実行し、女性の立場を生かした、メディアならではの支援をし



震災翌日3月12日付 河北新報

ていただきたいと思いました。

27日は分科会があり、その中で私は第一分科会「復興・防災に女性の声をく出す・ひろう・生かす」に参加しました。そこでは、今回の震災で被災した女性が直面した問題が報告されました。それは、家や家族を亡くして一人暮らしになり、親類宅や避難所に身を寄せたが、そこでの生活の運営・設備・物資すべてにおいて、女性の立場を考慮したものがないこと(プライベートが守られない・授乳場所・トイレ等)こと、そしてこれら女性ならではの問題を発信・改善できる女性防災リーダーがいなかったことでした。

これらを解決するためのポイントとして、I. 実効性のある仕組みづくり II. 人材育成の2つが挙げられました。この点をクリアにする策として、男性と女性が互いを認め合い、問題をリアルに考え、連携して発言力を高めること。また、防災をキーワードとして、女性の困難や不安を男性に向けて発言できるような女性リーダーを地域の中で育成する点が論じられました。

今大会は仙台ということで、「震災」を通じて男女共同参画の問題が多く論じられ、大変意義深いものでした。

昔から、「天災は忘れたころにやってくる」と言われますが、日本に住まう者であれば防災の必要性は誰もが認めるところです。命に関わる災害時に、人はどのようにに弱いものか、自分はその時どう行動するか? イメージトレーニングするとともに「机上の空論」にならないようしっかり認識していきたいと思えました。



記念講演会の様子：ノルウェーからのメッセージ

### 相談案内

女性のさまざまな悩みごとなどの相談

- ☎ 塩尻市女性相談【月・水・金 9:00～17:00】 0263-54-0783
- ☎ 県松本保健福祉事務所(松本合同庁舎) 0263-40-1914
- ☎ 県女性相談センター 026-235-5710
- ☎ 県男女共同参画センター(あいとびあ) 0266-22-8822
- ☎ 女性の人権ホットライン(長野地方事務局) 0570-070-810
- ☎ 児童虐待・DV24時間ホットライン 0263-91-2410
- ☎ 塩尻警察署(生活安全課:DV相談) 0263-54-0110

お気軽にご相談ください

### 編集後記

女性が結婚後も働くのが普通となってきた今、子育て、親の介護、家事など、全てに夫の協力が無くては家庭生活が成り立たなくなってきたと感じました。家庭の中では、どんな小さなことでもお互いを思いやって協力し合うことが、それぞれの家庭の幸せにつながるのではないかと思います。

加藤 智子